

帝京大学理工学部

# 帝京スタートプログラム-自分流の修得に向けて-「学問サキドリプログラム」のご案内

合格おめでとうございます。

皆様が本学での学びを楽しみにしてくださっているのであれば大変嬉しく思います。

一方、入学後の学びについて、まだあまり具体的なイメージがわいていない方や、授業についていけるか不安を感じている方もいらっしゃるでしょう。

本学では、入学予定者の皆様全員に入学前の準備教育として「学問サキドリプログラム」を案内しております。 入学後の学びの土台として、「入学後の学びの内容や学ぶ方法」「必要となる基礎知識」の理解を深めることができる プログラムですので、ぜひ積極的に取り組んでください。

なお、「学問サキドリプログラム」の受講には各自で申し込みが必要です。皆様に入学後の学びをスムーズにスタートしてほしいという思いから、本プログラムの受講を推奨しております。同封の案内をよく読み、手続きをしてください。ただし、ご家庭の事情等、何らかの理由で受講が難しい場合には、大学へのご連絡は不要です。皆様の受講状況や受講結果は入学後の指導の参考にする場合がありますが、入学後の成績評価に直接影響することはありません。

本プログラムの運営は、「ベネッセグループ 株式会社進研アド」に委託しています。プログラムの内容や申込方法に関する疑問点・不明点は、下記に記載の「学問サキドリ問い合わせセンター」までお尋ねください。

皆様とお会いできることを、教職員一同楽しみにしております。

以上

### 学問サキドリプログラムに関するお問い合わせ

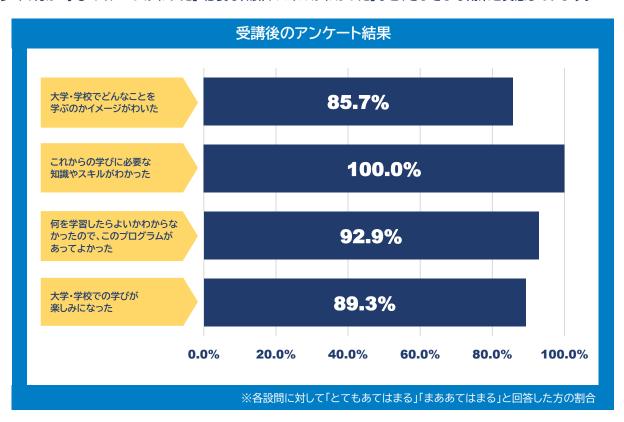
### ベネッセグループ 株式会社進研アド 学問サキドリ問い合わせセンター

- ☎ 050-3085-4518 [土日祝日及び年末年始(12/29~1/3)を除く月曜日~金曜日 9:00~17:00]
- sakidori@ad-mediapartner.com
- ※ ①入学予定の大学・学校名、②入学予定の学部・学科・コース、③入学を決めた入試区分、④ご自身またはお子様のお名前 ⑤お問い合わせ内容を本文に記載のうえご連絡ください。
- ※ 返信はお問い合わせいただいたメールアドレス宛に差し上げます。ご返信まで2~3 営業日お時間をいただきます。

# 帝京大学 理工学部 学問サキドリプログラムを受講した先輩の声

実際に「学問サキドリプログラム」を受講した先輩の声を紹介します。

多くの方が「学びのイメージがわいた」「必要な知識やスキルがわかった」など、さまざまな効果を実感しています。



### プログラムに取り組んだ感想

- ・前にやったことがある内容でも改めて詳しく見るとわかっていなったことが再発見出来たので、その部分を復習したいです。また、初めのほうは、学校がなかったため余裕をもって課題に取り組めていたが、学校が始まってからは遅れて出すようになってしまったので、今後は起こらないようにするために先のことを見据えて行動したいです。
- ・電気に関しては、LEDや蛍光灯などの仕組みなどについて知ることができました。車の安全運転のためについてや、乗り物の速度など関することも知れました。物理では、重力や慣性に関する知識の再確認が出来ました。英語に関しては今まで知らなかった単語や、忘れてしまっていた文法などについて知ることが出来ました。
- ・今までは身近にあるものに対してあまり疑問や興味をもったことが少なかったけれども、ここで学んだことによってエンジンや発電、橋の構造などの見方が変わったと感じました。そして、これらだけでなく、更に他のものに対しても興味や疑問をもって自ら調べていくことはとても重要なことだと気づくことができた。
- ・人間はお金の概念が生まれてから節約と快適さを軸に技術進歩してきていると考えました。そのため社会が稼げているときはエネルギー効率が悪いが機能が高いものが生まれ、社会が稼げなくなってくると機能を維持したままエネルギー効率が高くなるように改良されるを繰り返されていると思いました。
- ・私は、高校までの基礎を応用してさまざまな問題に取り組みました。自分で調べることは新しい学びでもあり、違った観点から物事をみるための基礎であることに気づきました。大学では自らが行動をして始まるものがたくさんあるため、何事にも前向きに挑戦するような人として生活したいと思います。

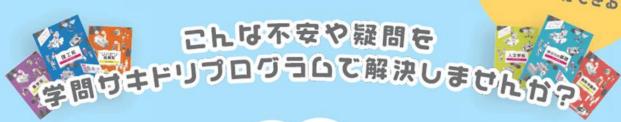
※原文ママ、一部抜粋

# お申し込みは裏面のGRコードから!

# 「学問サキドリプログラム」で これからの学びを サキドリしよう!

# 1ユニット30分へ

テキストでWebで 楽して計画的に 入学準備ができる



準備って 何をすれば いいの? 入学後は 学び方が 変わるの?

勉強なんて 入学してからで いいんじゃない?







入学する前に要チェック!

プログラムの特徴や先輩の実感コメントを紹介しています!

# プログラムの受講について

教材の確認

まずはページ下にあるQRコードを読み取り、自分が取り組む教材を確認してみましょう。教材は、入学する学部学科や受験した入試区分によって種類が異なります。



受講申し込み

w

教材の受取

Webサイトで申込情報入力後、支払い方法を選択 ※詳しい申込方法は、右記のQRコードよりご確認いただけます。



受講の流れ

= ニキフ

届いたら中身が揃っているか確認しましょう!

■ テキスト

■ 学び方ガイド

■ Web課題管理シート

■ ユニットマップ

■ 学生生活サキドリBOOK

受講スタート

〈冊子〉のテキストで学び 〈Web〉の課題に取り組みます

提出期日を確認し 早めにスタート!



採点と振り返り

Web課題に取り組むと、すぐに採点結果と解答解説が表示されます。 正解した問題を確認し、間違えた問題を見直して、学習の振り返りを 行うことによって、入学前にしっかり理解しておきましょう。

費用· 申込期限日 受講費用

学部学科/入試区分によって異なります。 申込サイトに必要情報を入力して、確認してください。

申込期限日

申込期限日・受講期間は、学部学科/入試区分によって異なります。お手続き完了次第、順次プログラムを発送いたしますので、受講案内書到着から1週間以内を目安にお手続きをしてください。課題には提出期日がありますので、余裕を持って取り組めるよう早めにお申し込みください。 (大学・学校から別途指定がある場合は、そちらに従ってください。)

問い合わせ失

株式会社 進研アド 学問サキドリ問い合わせセンター TEL:050-3085-4518 Email:sakidori@ad-mediapartner.com

\*土日祝及び年末年始を除く 月曜日~金曜日 9:00~17:00

※メールでの問い合わせ時は、本文に以下を記載のうえ、ご連絡ください。お返事には2~3営業日お時間をいただきます。 ①入学予定の大学・学校名、②入学を決めた入試区分、③受調される方のお名前、④お問い合わせ内容 また、sakidori@ad-mediapartner.comからのメールを受信できるよう、ドメイン設定を解除してください。



# お申し込みはWebサイトから

https://apply.sakidori-study.ne.jp/regist/mail/4145G

Webサイトにはさらに詳しい情報を掲載しています!



# 大学・学校の学びは今までと違うから … スタートダッシュは 準備が決め手!



失輩たちが取り組んだ

tet! 入学前の期間に効果的な準備ができる

高校と大学・学校では、学びの内容も取り組み方も変わります。 なにも準備をしていないと授業の理解や課題に追われ、 つまずいてしまうことも・・・。

「学問サキドリプログラム」をご用意しました!



# 受講した先輩の声

(大学1年次5・6月に実施)



# 行動する力がついた!

大学ではレポートや課題など、期限を守り、自分自 身で学びを進めることが増えます。「学問サキドリプ ログラム」を受講していたことで、期限を意識して計 画的に行動する力を学べたため、受講してよかった と感じています。



# 履修していない科目の 予習ができた!

私は高校で数学||を履修していなかったため、大学 でついていけるか不安だったが、「学問サキドリプロ グラム」で学んだおかげで入学前に勉強ができた。 入学後に授業についていけてとても役に立った。



# 大学での学びを 事前にイメージできた!

実際に大学の授業を受けてみると、高校までとは 違って教えてもらうだけではないと改めて感じた。「学 問サキドリプログラム」では、テーマについて自分なり に考えたり、その考えをまとめたりする場面が多かっ たが、大学でもスムーズに行うことができている。大 学での学びを事前にイメージできた点がよかった。



# 講義で必要な知識を

大学での講義は高校までの内容を理解している前提 で進んでいく。「学問サキドリプログラム」は大学で必 要な知識を入学前に学習することができるため、不安 が少ない状態で大学の講義に臨むことができた。

一緒にお届け!

学・学校の授業、サークル活動など学生生活を 充実させるためのコンテンツが盛りだくさん!

あなたが取り組む教材を 見てみよう!



# 入学準備教育「学問サキドリプログラム」のご案内

合格おめでとうございます。

保護者の方々にとって、これまで経験のない急激な社会環境の変化の中では、先入観や既成概念にとらわれず、お子さまと一緒に大学・学校での学びを見つめていくことがこれまで以上に重要になるでしょう。入学前のいま、期待とともに不安も抱いておられるかもしれません。この案内書では、本学が教育支援の一環として行っている入学準備教育について紹介しています。安心して大学・学校生活をスタートできるよう、ご一読いただければ幸いです。

# 「入学準備教育」とは?

入学準備教育は、全国の大学のうち約9割が実施しており、近年は実施する大学がますます増える傾向にあります。 入学準備教育の実施背景には、下記の2つの視点があります。

# 高校と大学・学校の学びは違い 「主体的に学ぶ姿勢」が必要

大学・学校では、興味・関心に合わせて自由に 学ぶことを選べる多くの機会に恵まれる一方で、 自身がめざす進路に向けて、自ら計画を立てて、 実行していく自主性が必要になります。

大学・学校での学びに対応できるよう、入学前から主体的な姿勢・行動ができるように習慣をつけておくことが大切です。

# 基礎を復習、苦手分野を確認し 入学後の学びの質が向上

合格してから入学までの期間をどう過ごすかが、 その後の学びの質を左右します。この期間を準 備期間ととらえ、高校までの基礎の復習や、入 学後に必要となる知識やスキルの確認、お子さ ま自身の得意分野・苦手分野を把握することに より、入学後の学びをイメージし、自信をもって 大学・学校生活をスタートできるようになります。

プログラム受講前

# 「入学準備教育」の特徴は? 受講するとどんなメリットが?

# 本学の入学準備教育の特徴



入学後の学びに沿った内容に取り組み、入学後に必要となる知識・スキルへの理解を深めます。



身近なテーマを用いた課題を、調べ学習を通して取り組んだり、推奨の受講スケジュールをもとに 自身で学習計画を立てたりすることによって、主体的な学習習慣を身に付けます。



高校までの学びを復習しながら、得意分野と苦手分野を確認することによって、 学習面での不安を軽減します。

# 入学準備教育を 受講した先輩の声

入学準備教育を受講し入学した、 現・1年生の満足度は非常に高く、 学びへの準備や自分を振り返る機会を 入学前に設けることにより、安心して 入学後の学習をスタートさせています。

プログラム受講後 20 40 60 80 100 大学・学校でどんなことを 74.6 (%)学ぶのかイメージがわいた 95.6 これからの学びに必要な 65.7 知識やスキルがわかった 97.1 大学・学校での学習に対して 不安が軽減された 84.1 何を学習したらよいかわからなかった ので、 56.6 このプログラムがあってよかった 95.1

※2025年度入学生全国平均



### ■受講教材 ※入学予定の学科により受講する教材は異なります



高校までの学習の振り返りと 入学後の学びをサキドリする スタートBOOK「理工系」



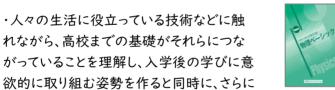
### 「生物ベーシック」

- ・「基礎生物をマスターする」ことをめざし、 細胞や神経系など、入学後に学習する分 野を優先して多く扱っています。
- ・これまで未履修だった場合でも、中学の 基礎まで戻って確認することができます。



### 「化学ベーシック」

- ・「基礎化学をマスターする」ことをめざし、 物質と原子など、入学後に学習する分野を 優先して多く扱っています。
- ・これまで未履修だった場合でも、中学の 基礎まで戻って確認することができます。



# 「物理ベーシック」

- ・「基礎物理をマスターする」ことをめざし、 理学部や工学部などの純理系の土台とな る「力学」「力学と電磁気学」をテーマとし て扱っています。
- ・「公式一覧」で学習項目のつながりを俯瞰することができます。



# 「数学ベーシックPLUS」

・「高校数学の基礎をマスターする」ことをめざし、基礎計算や、三角関数、対数、指数に加え、2次関数や微分積分を学ぶために必要な分野を厳選したテーマで構成し、入学後の土台を作ります。

# ■受講期間の目安

興味・関心を高めます。

教材到着後、

2か月 を目安にご受講いただきます。(※)

★「スタートBOOK」テキストは30回分の「Unit」で構成されており、I Unitは30分程度で解けるボリュームです。 無理なく進められる推奨受講スケジュールが教材に同封されますので、計画的に課題に取り組むことができます。 ※教材発送タイミングによって受講期間は異なります。お申し込み手続き完了後、約Ⅰ週間程度で教材を発送いたします。

### ■受講料 (税込)

30,800 円

※選択された教材によって、受講料が異なる場合がございます。詳細は下記QRコード・URLよりご確認ください。

お申し込みは 今すぐ! ①申し込みサイトヘアクセスし、必要な情報を入力

https://apply.sakidori-study.ne.jp/regist/mail/4145G

②受講料のお支払いは、「コンビニ前払い」または「代金引換」 ※この案内書到着から10日以内を目安にお申し込み手続きをお願いいたします。

【問い合わせ先】ベネッセグループ 株式会社進研アド 学問サキドリ問い合わせセンター

☎ 050-3085-4518 \*土日祝日及び年末年始(12/29~1/3)を除く月曜日~金曜日 9:00~17:00

🗷 sakidori@ad-mediapartner.com

- ※①入学予定の大学・学校名 ②ご自身またはお子様のお名前 ③お問い合わせ内容 を本文に記載のうえ、ご連絡ください。
- ※返信はお問い合わせのメールアドレス宛に差し上げます。お返事まで2~3営業日お時間をいただきます。
- ※「sakidori@ad-mediapartner.com」からのメールを受信できるよう、ドメイン設定を解除してください。

